

# はなみずき

川崎市立南管中学校  
学校だより  
2024年9月6日発行  
第5号

## 災害への備え

校長 野島 隆行

8月26日、夏休み明け初日を迎え、約1ヶ月ぶりに朝会で全学年生徒が顔をそろえました。今年の夏も猛暑が続き、生徒達もなかなか思うような、夏休みならではの活動ができなかったかもしれませんが、学校生活再スタートにあたり、みな元気そうな様子で集まったのは喜ばしいことです。

猛暑についてはここ数年、夏になるとニュース等でも毎日のように熱中症の話題が聞かれるようになってしまいました。本校では熱中症指数計測器を4台用意し、生徒の活動時間中は体育館、グラウンドに常設して計測をしています。その指数によって部活動等の練習の内容や時間を調整し、水分補給やエアコンのきいた部屋でのクールダウンなどを行うようにしています。今夏も熱中症指数計測値により、部活動によっては練習内容の変更、活動時間の変更、練習試合の中止等、急な対応をすることがあり生徒やご家庭にご迷惑をおかけしたこともありましたが、ご理解いただければありがたく思います。また、8月は台風接近にともない2度も本校体育館を避難所として開設することになりました。台風による土砂災害発生の恐れからの開設でしたが、幸いにも近隣の被害はなく、学校の教育活動にも大きな影響がなかったことが何よりでした。8月8日には九州南部での震度6弱の地震発生から南海トラフ巨大地震への注意が発表されました。翌日には神奈川県西部でも震度5弱の地震がおきるなど、地震への備えの必要性をますます感じさせられるようになりました。

南管中学校でも8月29日に、緊急地震速報による大地震発生を想定しての防災訓練を行いました。速報直後の机の下に入る等の身を守る行動、その後の集団での整然とした避難、周囲の危険を回避しながらの集団下校、兄弟姉妹の小学校への迎え、中学生として自分や家族を守る意識と行動力を身に付けてほしいと思います。本校ではこうした自然災害に備え、万が一生徒が学校内に留まる時間が長くなった場合の非常食の備蓄があります。アルファ化米、飲料水、非常用ビスコ等が教育委員会やPTAによって用意されています。(避難所物資とは別の備蓄です。)これまでそうした非常食を使用したことはありませんが、もしもの時のために備えてあります。

また、保護者の方々には今後の台風や地震発生時の学校の対応について再度確認をお願いします。4月に通知を出しておりますが、同じものがホームページにも掲載してありますのでQRコードからご確認ください。今後も生徒自身が自分の身を守る意識をしっかりと持つよう防災教育を行うとともに、学校としても生徒の安全を確保できるよう努めていきます。



## 市総体開会式が行われました。

夏休み明けの8月26日に、とどろきアリーナで、「川崎市中学校総合体育大会」いわゆる市総体の開会式が行われました。本校からは運動部部長を中心に30人以上が参加しました。部長たちは当日の放課後、行進練習を行い、とどろきアリーナへ向かいました。そして本番では元気な掛け声とともに力強く行進しました。開会式後のキャプテン会議で、組み合わせが決定し、いよいよ運動部3年生にとって最後の大会がスタートします！チーム南管で頑張りましょう！



市総体、頑張るぞ！

## 合唱コンクールへ向けた練習が始まりました。

9月2日(月)放課後から、合唱コンクールへ向けた練習が始まりました。10月8日(火)の当日までの約1か月の練習期間になります。コンサートマスター、パートリーダーを中心に練習を頑張りましょう。ブロック対抗行事でもあるので、各ブロックでの交流も出来たら良いですね。練習を重ねて、当日は多摩市民館に素敵な歌声を響かせましょう！



合唱コンクール練習、頑張りましょう！